平成３０年度　日本学生支援機構「奨学金」の手続きについて

採 用 関 係

新入生　学部・大学院への進学前に「奨学生採用候補者」に決定している方へ

対象者	手続き期間	手　続　き　内　容
学　部　1年生	4月9日(月)～4月13日(金)	★以下の書類を、学生支援チーム1番窓口へ提出してください。 ①「奨学生採用候補者決定通知」【進学先提出用】(「進学後記入欄」を記入) ②「進学届入力準備(下書き)用紙」(内容を記入)　⇒　詳しくは　こちら ③「日本政策金融公庫の『国の教育ローン』を利用できなかったことについて（申告)」 ＋その添付書類　（該当者のみ。）　⇒　詳しくは　こちら ④給付奨学金で自宅外通学の場合、その証明書（該当者のみ） 提出と引換に、「進学届」の入力に必要な識別番号を交付します。
大学院1年生	4月2日(月)～4月6日(金)	

★「採用候補者決定通知」に記載された奨学金とは異なる種別の奨学金の「追加」または奨学金種別の「変更」を希望する方は、上記手続きと平行して、下記の＜定期採用＞で「新規申込み」をしてください。

★**大学院生**で予約採用を「辞退」する方は、４月６日（金）までに奨学金窓口へ連絡してください。
学部生は「進学届」を所定の期間内に提出しなければ、自動的に採用辞退となりますので辞退手続きは不要です。

新入生・在学生・編入生　新たに奨学金を申込みたい方へ　＜定　期　採　用＞

日本学生支援機構奨学金の募集は、１年に１回です。
奨学金を希望する人は、学生支援チーム１番窓口で、下記の期間内に手続きをしてください。

	申請用紙の配付	申込説明会	申込受付期間
学　部　生	4月2日(月)～4月13日(金)	4月4日（水）12:15～12:40 総合研究棟Ⅱメディアホール	4月9日(月)～4月20日(金)
大 学 院 生		説明会は開催しません	4月24日(火)～4月26日(木) 平日３日間のみ

★学部１年生・初めて申込む方は、できるだけ申込説明会に出席してください。（本人のみ・保護者は不可）

★大学院生と説明会に出席しない学部生は、申請用紙を奨学金窓口で受け取り、「申請案内」の内容をしっかりと確認して、提出書類が揃い次第できるだけ早く奨学金窓口で書類の確認を受けてください。

★なお、期限後は、いかなる理由があっても受付できませんので注意してください。

編入生　奨学金の継続を希望する方へ　＜継　続　手　続　き＞

編入前の学校等で日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていた人は、下記のとおり手続きをしてください。

短大・高専・専門学校からの編入学者	「第一種奨学金」を希望する人は、＜定期採用＞での「新規申込み」が必要です。
	「第二種奨学金」を希望する人は、【継続手続き】ができます。 **4月9日(月)～6月22日(金)までに学生支援チーム1番窓口で手続き**してください。 ※　期限後は継続資格を失います。
大学からの編入学者	編入学前の学校で手続きした**「編入学奨学金継続願」を学生支援チーム1番窓口へ提出**してください。 （学校によっては、直接、三重大学へ送付されます。）

※　貸与を受けていなかった人は、＜定期採用＞で「新規申込み」をしてください。

返 還 猶 予　◆これまでに貸与を受けていた人で、在学する方へ◆

新入生・編入学生で本学入学前に日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていた人、および本学在学中に「貸与辞退」や「満期終了」等により貸与が終了しその後も引き続き在学する人は、在学期間中の奨学金返還を待ってもらうことができます。

４月１日以降に、スカラネット・パーソナルにログインし、「在学猶予願」の入力をしてください。

※ 以前に手続きした返還猶予期間が満了し、さらに休学・留年により「卒業期が延期」する場合は、１年ごとに「在学猶予願」を提出する必要がありますので、改めて入力をお願いします。

★スカラネット・パーソナル　https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/mypage/ …　登録方法はこちら ⇒貸与奨学生　給付奨学生
★「在学猶予願」の入力方法　こちら
★「在学猶予願」の提出期限　**４月２０日（金）まで**

※スカラネット・パーソナルから入力できない人は、学生支援チーム１番窓口でも提出できます。

＜三重大学の奨学金窓口＞　学務部学生支援チーム①番窓口（総合研究棟Ⅱ　１階）℡　０５９－２３１－９０６１（9時～１７時）

掲示期限：平成３０年６月２２日